

住宅展示場に行く前に つくりたい家のイメージをしっかりと

わが家をつくりたい。そう思ったなら、まず「住みたい家のイメージ」を家族で話し合い、イメージを統一することが大切です。和風の家なのか、洋風の家なのかから始まり、洋風だとしても、南欧風やカントリーと、そのイメージはさまざまです。つくりたい家をイメージする際に、具体的に考えたいチェック項目の一例を挙げました。住宅展示場を活用する10のチェックリストもあわせてご紹介します。

①家のイメージ

- ・ 外観
 - 和風.....☐
 - 和モダン.....☐
 - 洋風.....☐
 - 南欧.....☐
 - 北欧.....☐
 - カントリー.....☐
 - シンプルモダン.....☐

②構造を知る

- ・ 木造（軸組、ツーバイフォー）.....☐
- ・ 軽量鉄骨造.....☐
- ・ 重量鉄骨造.....☐
- ・ 鉄筋コンクリート造.....☐

③必要な仕様

- ・ 全館空調.....☐
- ・ 太陽光パネル.....☐
- ・ オール電化.....☐
- ・ 気密住宅.....☐
- ・ 耐震・制震・免震.....☐
- ・ 外断熱.....☐
- ・ 自立循環型住宅／ZEH／スマートハウス.....☐
- ・ バリアフリー.....☐
- ・ 遮音.....☐
- ・ 介護.....☐
- ・ 自然素材.....☐

④新しい住まいへの要望

- ・ 今の住まいの良いところ

例：家事の動線がラク。など

- ・ 今の住まいの悪いところ

例：冬、廊下が寒い。など

⑤住まいの使い方

- ・ 現在

例：子供2人と夫婦。など

- ・ 将来

例：老いた両親と同居の可能性あり。など

⑥その他

- ・ 住宅性能表示（設計・建設）.....☐
- ・ 長期優良住宅.....☐
- ・ 省エネ住宅に関するポイント制度（省エネ住宅ポイント）.....☐

住宅展示場に行ったら、 ここをチェック！

- ☐ 気になるモデルハウスのある住宅展示場に行く。
- ☐ 1日に見学するのは最大4棟まで。
- ☐ モデルハウスのコンセプトを知る。
- ☐ 工法のメリット&デメリットを聞く。
- ☐ 坪単価を聞いて、大まかな予算を把握。
- ☐ 建物の保証や定期点検などのサポート体制を確認する。
- ☐ ライフステージの変化に対応できるかを聞く。
- ☐ 環境保護にどう取り組んでいるかを聞く。
- ☐ 重要ポイントはかならずメモをとる。
- ☐ 気に入ったら、建築現場や実邸も見学する。